

政策記入表

提出者： 坂下 しげき

政策の記入について

- (1) 記入枠は、必要なだけ増やしてください。
- (2) 文字数制限はありません。
- (3) 各項目を、必ずしも全て記入する必要はありません。
- (4) 図やグラフを入れることも自由です。
- (5) 会場では、本記入要項を除いた部分をそのまま印刷して利用します。

重要政策(優先順位の高い順に3つ)

第1優先	内容： 日々の生活を守り、安心を届ける政策 ○保育園、放課後保育クラブ、高齢者施設の待機者対策等	
	期限： 毎年度、状況やニーズを捉えながら、目標を設定し解消を目指す。	数値目標： 解消を目指す
	予算： 現状予算の政策Bを全て見直し、必要な財源を確保して、緊急的・優先措置も行う。	財源： 国庫支出金 県支出金 (安心子ども基金) 一般財源
	手段： 送迎保育ステーションなどの先進事例やあらゆる手法を取り入れ、市民の要望に沿う保育を確保する。	
第2優先	内容： いざという時、市民を守る政策 ○救命率の向上、消防力の強化。下水道整備(水害対策)。医療体制の充実 避難所の整備等	
	期限： 4年スパンで目標を設定して行う。	数値目標： ・救急搬送時の 照会回数の減 ・避難所のプライバシー強化、冷暖房等 ・下水道中長期 ビジョンの達成
	予算： 現状予算の政策A、政策B全て見直し、必要な財源を確保する。	財源： 一般財源 使用料 分担金及び負担金 交付金
	手段： 救急搬送時における医療機関の受入れに関する協議を関係機関と行う。災害時の消防力強化のため、整備の拡充を行う。下水道中期ビジョンに基づき実施計画を推進する。	
第3優先	内容： 頼りになる行政の再構築 ○市民目線での政策順位付、予算編成。組織再編等	
	期限： すぐに着手する。	数値目標： 100%を目指す
	予算： 組織変更に伴う経費は最小限に留める。	財源： 一般財源
	手段： 主に政策Bをゼロベースで見直す。 必要な部署に必要な職員を配置できるように組織を市民目線で見直す。	